

観光物産館指定管理者指定申請者事業計画

項目	NKS・にいがた森林と仲間の会 共同事業体																			
区分	(株)NKS・コーポレーション新潟支店	NPO 法人 にいがた森林と仲間の会																		
1. 事業者の概要	<p>○代表者 代表取締役社長 吉田 克也 取締役支店長 矢代 繁 ○設立 昭和 38 年 2 月 ○総収入 2,585,161 千円 (平成 20 年度) ○役員, 雇員人数 ①役員 8 人②正職員 325 人③臨時・パート 965 人 ○主な事業内容 ビル総合管理, 文化事業, 営繕工事請負 ○指定管理施設実績 観光物産館・古代館 石油の世界館, 新潟市秋葉区役所, 新潟美術館, 新潟地域学園, 県立植物園, 県埋蔵文化財センター</p>	<p>○代表者 小林 一三 ○設立 平成 8 年 3 月 30 日 ○総収入 4,490 千円 (平成 20 年度) ○役員, 雇員人数 ①役員 7 人 ②正職員 1 人 ③パート 10 人 ○主な事業内容 里山保全事業, 里山文化啓発事業 ○指定管理施設実績 観光物産館・古代館</p>																		
2. 経営理念・運営体制	<p>里山 (にいつ丘陵) 自然の保全, 里山文化の啓発, 賑わいのある保健休養の場としての管理運営を目指す。 2 団体での共同事業体で, お互いの得意とする分野の事業を行なうことにより「にいつ丘陵里山保全活用計画」に沿った「観光物産館・古代館」の運営管理を目的に沿って効果的・効率的に行い, 「交流・賑わいの創出, 地元雇用, 地元産品による地域の振興へ寄与する。</p>																			
3. 施設効用の最大限発揮	<p>1. 集客対策 ①秋の「紅葉まつり」を中心とした各種イベントを開催するなど利用客の増加を図る。②近隣施設との連携したイベント 花フルフェスタ, 紅葉まつり③ホームページの活用 ④マスメディアの活用 2. 管理運営基本方針 ①市民の誰もが安全に安心して集える場を提供する②森林文化・里山保全の拠点施設としての運営 ③関係諸団体と連携・協力すると共に, 観光情報提供と石油産業文化遺産の保全・活用による交流の場を提供する④各団体と連携して地場産品を販売し, 地域活性化に努める⑤効果的・効率的な施設の維持管理と経費節減 3. 自主事業 ①地元商店等と連携して地場産の物産を販売する ②自動販売機の設置 ③食堂経営の委託 ④紅葉まつりでのイベント</p>																			
4. 管理経費の節減	<p>①地元団体や市民ボランティアの運営協力 ②適正な職員配置と外部委託の抑制 ③光熱水費の節減 ④施設・設備機器の確認・点検の実施による予防保全</p> <p>○収入については, 自主事業による収入増を目指す。 ○支出計画 (平成 21 年度, 単位: 千円)</p> <table border="1"> <tr><td>人件費</td><td>1,605</td></tr> <tr><td>消耗品費</td><td>120</td></tr> <tr><td>光熱水費</td><td>2,756</td></tr> <tr><td>修繕費</td><td>144</td></tr> <tr><td>事務費</td><td>200</td></tr> <tr><td>清掃, 浄化槽他外部委託費</td><td>2,229</td></tr> <tr><td>土地借上料</td><td>390</td></tr> <tr><td>事業費 (宣伝費)</td><td>200</td></tr> <tr><td>計</td><td>7,644</td></tr> </table>		人件費	1,605	消耗品費	120	光熱水費	2,756	修繕費	144	事務費	200	清掃, 浄化槽他外部委託費	2,229	土地借上料	390	事業費 (宣伝費)	200	計	7,644
人件費	1,605																			
消耗品費	120																			
光熱水費	2,756																			
修繕費	144																			
事務費	200																			
清掃, 浄化槽他外部委託費	2,229																			
土地借上料	390																			
事業費 (宣伝費)	200																			
計	7,644																			
5. 安全管理	<p>「(株)NKS コーポレーション危機管理対策基本指針」「観光物産館・古代館地震発生時緊急対応マニュアル」「観光物産館・古代館火災発生時対応マニュアル」「観光物産館・古代館急病人, けが人等事故発生対応マニュアル」「観光物産館・古代館救命処置の手順マニュアル」「観光物産館・古代館プライバシーポリシー (個人情報保護要領)」を作成しており, これに基づいた対応を行うこととしております。</p>																			
6. 地域交流モニタリング	<p>1. 施設の維持管理 ①別添の「観光物産館・古代館業務仕様書」に記された事項について遵守します。 ②施設の維持管理をするため特に以下の点について留意します。 ・新潟市石油の里公園条例に定められた主旨にそって当該施設の業務をより効率的に遂行するよう努めていきます。 ・来訪者に必要な情報と休憩場所を提供する。 ・里山情報・物産の提供・展示, 同文化体験, 野鳥観察会の開催。 ・紅葉まつり等でイベントを開催して集客に努める。 ・地場産品の収集・展示・宣伝 ・地元商店等との連携した取引の拡大 ・地元団体や市民参加によるボランティア活動 ・近隣施設・団体等と連携した施設管理運営</p>																			